

この時期に見える特に明るい星たちを紹介します。

太陽が沈むと惑星や一等星が見えてきます。

①西の空に明るい星が見えます。金星です。

②北西には3個の明るい星が見つかります。夏の大三角です。

③南東には2個の明るい星が見つかります。土星とフォーマルハウトです。

暗くなってくると、天頂付近の二等星や三等星たちも見えてきます。

④北の空高くにMの字の様に並んだカシオペヤ座が見えてきます。

⑤天頂付近に台形のような4つの星が見えてきます。秋の大四辺形です。



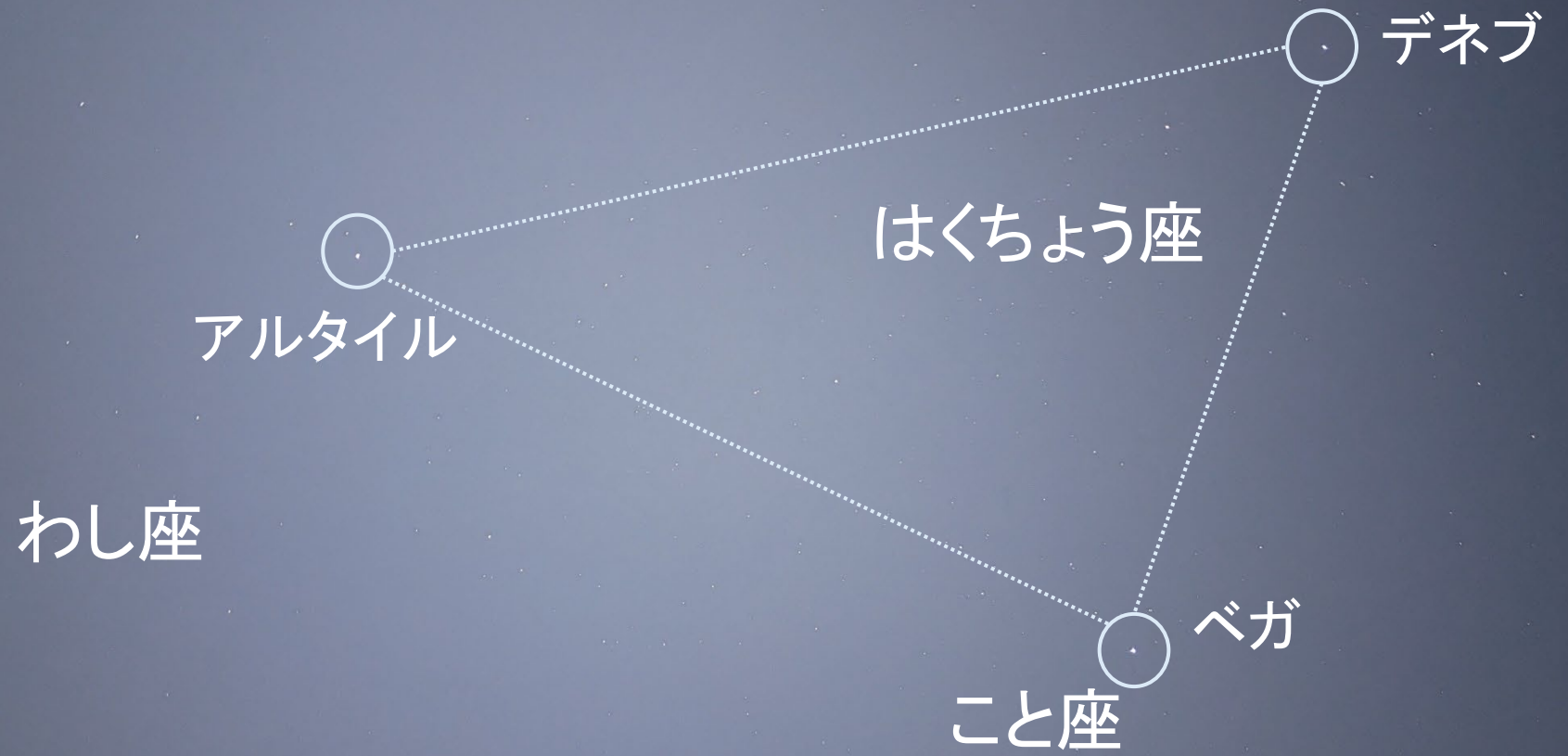
①金星

この時期、夕方西の空にはかんむり座が見えます。

最も明るい星はアルフェッカで、  
周期的に明るさが変わる星です。



## ②夏の三角



### ③土星とフォーマルハウト

夜8時ごろの南の空には土星とフォーマルハウトが見えます。



フォーマルハウトは秋の星座でただ一つの1等星です。

三角形は3個の星が必要ですが、1個しかないので大三角は秋にはありません。



# ④カシオペヤ座

デネブ



デネブ

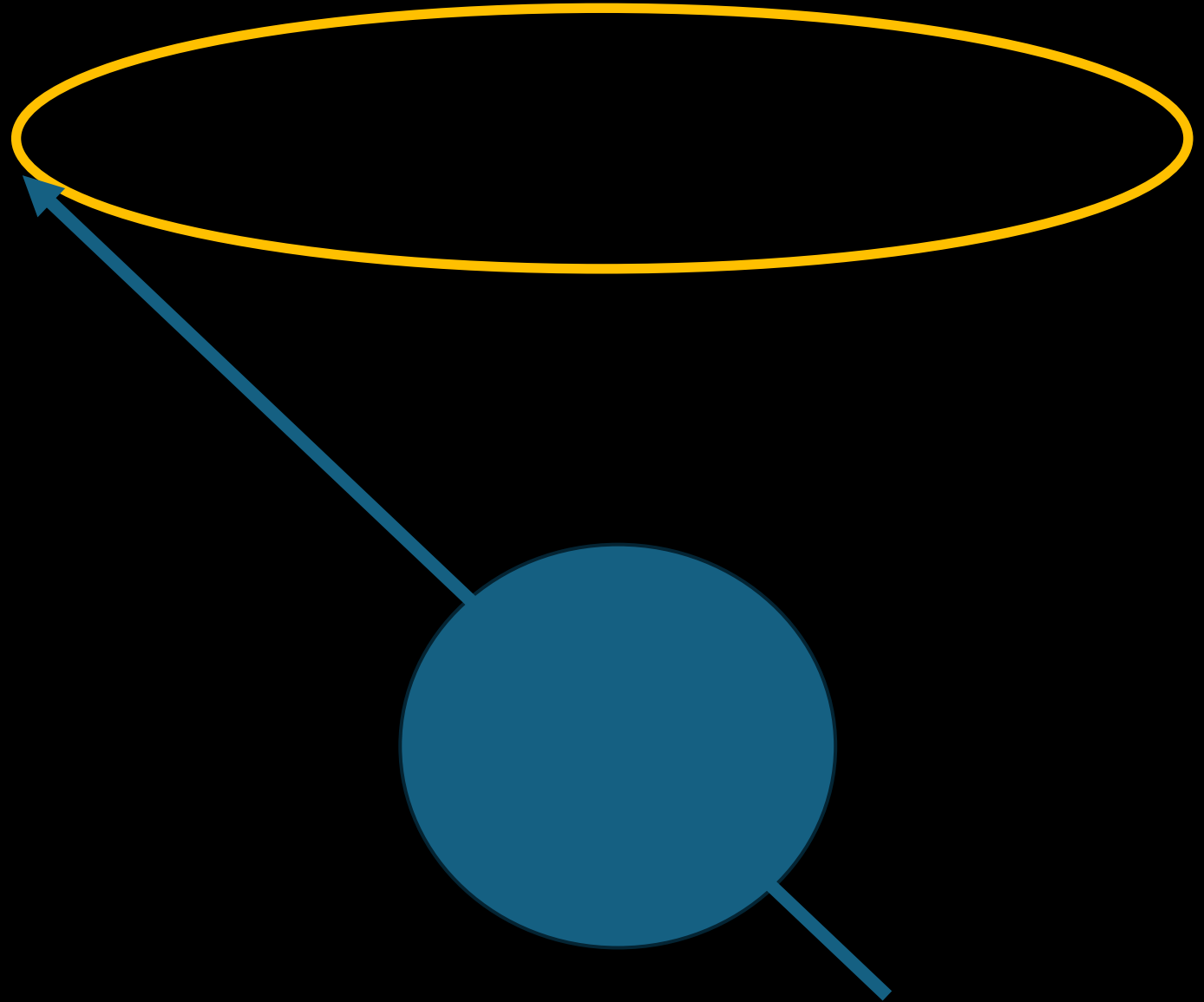
カシオペヤ座

ケフェウス座

北極星(ポラリス)



未来の北極星はケフェウス座？





⑤秋の四辺形：11月は秋の四辺形が見ごろです。

アンドロメダ座

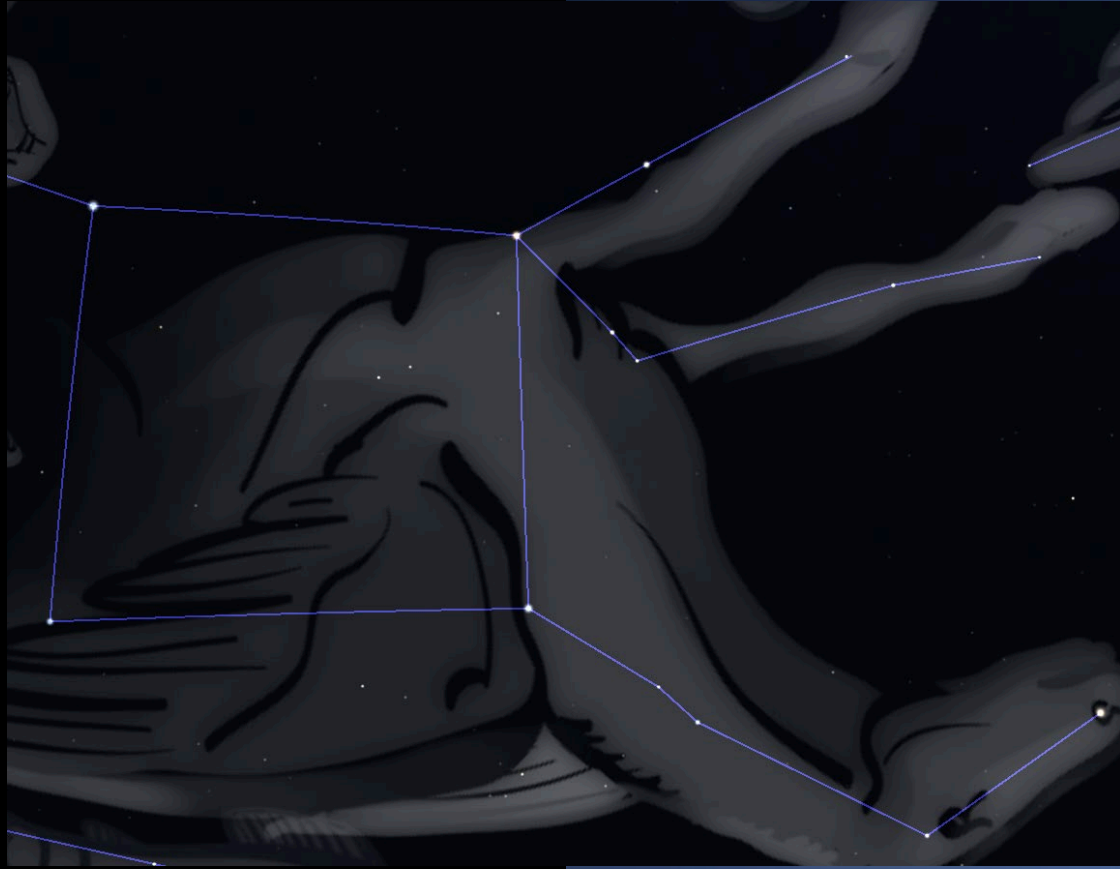
ペガサス座



夜8時ごろであれば三つの2等星と  
一つの3等星でできた四辺形(四角形)  
がはっきりと見えます。

秋の大四辺形はペガサス座とアンドロメダ座の星たちでつくる四辺形です。

星座絵と見比べてみましょう。



ペガサス座

秋の大四辺形

秋の大四辺形は翼が生えた馬のお腹の部分です。

秋の大四辺形のもうひとつの星座はアンドロメダ座です。



↑カシオペヤ座



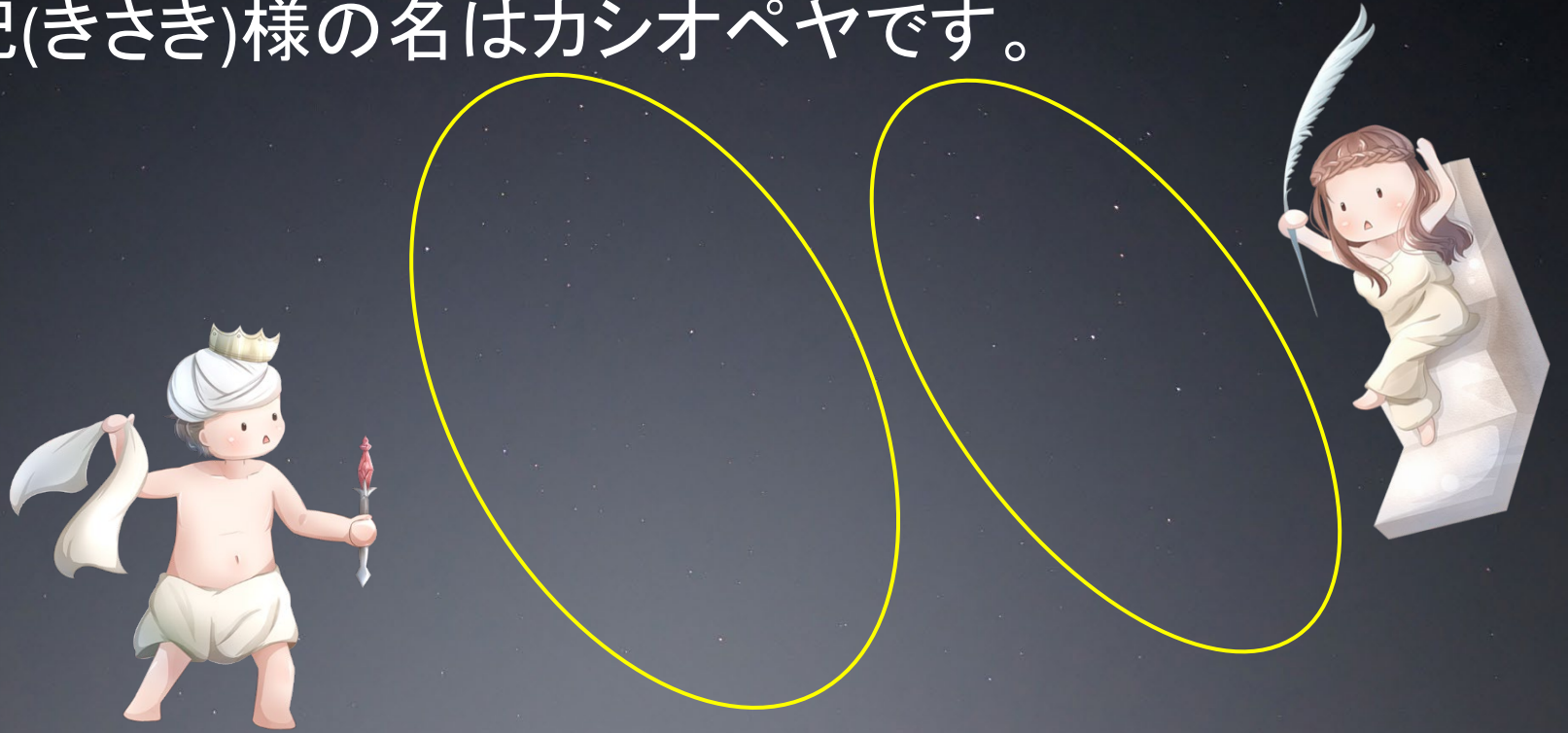
↑アンドロメダ座

秋の大四辺形



すぐ近くにはカシオペヤ座も見つかります。  
アンドロメダ座は怪物に襲(おそ)われ金縛りのように身動きがとれなくなった  
王女の姿だと言われています。なぜでしょうか・・・？こんな神話があります。

昔むかし、あるところに王様とお妃(きさき)様がいました。  
王様の名はケフェウス、お妃(きさき)様の名はカシオペヤです。



※現代の観点からは適切でないと思われる神話の記述を一部改変しています。

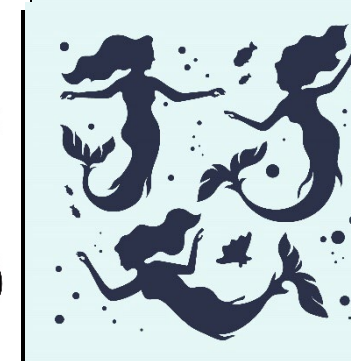
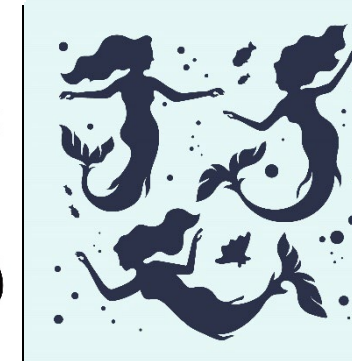
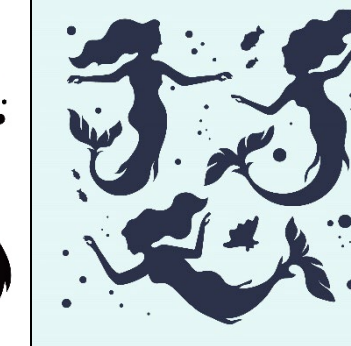
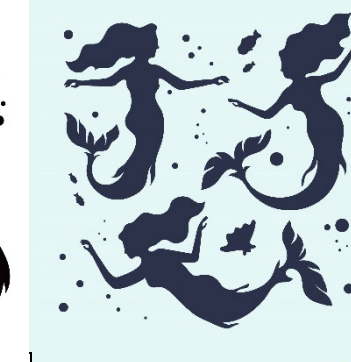


カシオペヤには自慢の娘アンドロメダがいました。

カシオペヤは

娘(アンドロメダ)は人魚たち50人なんか  
よりもずっと美しい

と言いました。



これを聞いた人魚たちの反応は...


大激怒です。





…さらに人間嫌いの海の神様：ポセイドンもこの話を聞いて  
**大激怒**です。

怒りのあまり、怪物ケートスと呼び寄せてこう言いました。  
「アンドロメダだと？ケートス、ちょっと襲ってこい」

海の神様、ちょっと何言ってるかわからないですが…  
アンドロメダは怪物ケートスに襲われてしまいます  


何が何だかわからないアンドロメダは、恐ろしさの  
あまり身動きがとれなくなっていました。



しかし、ちょうど天馬ペガサスが体当たりしてきました。

ペガサスには勇者ペルセウスが乗っていました。

ペルセウスは「見たもののすべてを石にする」という怪物メドゥーサ退治の帰りでした。

体当たりされ、怒り狂ったケートスは  
ペルセウス目掛けて襲(おそ)いかかりました。



アンドロメダ



ペルセウス

ぼうぎょ

たたかう  
まほう  
どうぐ

ケートスの先制攻撃！！  
ケートスの体当たり！！  
ケートスのかみつきの！！

しかし、ペルセウスはどんな攻撃も防ぐ盾(たて)を持っていた。  
女神アテナの「イーギスの盾」と言われています。

ペルセウスはケートスの弱点を見つけました。



アンドロメダ  
まひ



ペルセウス  
ぼうぎょ



ケートス

ペルセウスが「メドゥーサの顔」をケートスに見せると  
ケートスは石になって海の底に沈んでいきました。

## メドゥーサの顔



アンドロメダ



ペルセウス



大きな石

こうして、アンドロメダは無事に救われました。  
めでたし、めでたし。

アンドロメダ座はわたしたちの銀河系の外にある  
別の銀河系があることでも有名です。





カシオペヤ座が北の空高く上がるころ、東の空にはペルセウス座が見えます。

カシオペヤ座

ミルファク

アルゴル

ペルセウス座

ぎょしゃ座

カペラ

くじら座はペルセウスに退治されたケートスの星座です。  
土星とフォーマルハウトから少し離れたところに少し明るい星があります。  
これはケートスのしっぽで、ディフダという名前が付いています。



ケートスの頭は冬の星座たちと一緒に昇ってきます。



ペルセウス座が昇りきると冬の星座の1等星たちが少しずつ昇ってきます。

アルゴル

ペルセウス座

ミルファク

ぎょしゃ座

おうし座

カペラ

アルデバラン

木星

本日のテーマ「学校では教わらない!!夏の星座と秋の星座」はこれで終わりです。  
2024年もあと2カ月になりました。皆様よいお年をお迎えください。